

平成26年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
北陸農業部会 土壌肥料技術研究会開催要領

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター
部会長： 北陸農業研究監 渡邊好昭
副部会長：作物開発研究領域長 矢頭 治

1. 趣旨

ダイズの連作において見られる収量低下については、主に土壌可給態窒素の減少との関連で研究されているが、土壌微生物性の観点からの研究は少ない。そこで、本研究会では、他の作物の事例も参考に、連作と土壌微生物性の変化との関係について考察を行い、収量低下の要因の解明から対策について検討する。

2. 開催日時

平成27年2月26日(木) 13:15～27日(金) 12:00

3. 開催場所

中央農業総合研究センター 北陸研究センター (新潟県上越市稲田1-2-1)
研究技術情報棟 大会議室

4. 検討課題と内容

1 日目

1) 重点検討課題：

「ダイズなど作物の連作における収量低下と土壌微生物性の変化」

話題提供：中央農業総合研究センター 主任研究員 大脇良成 氏

「連作ダイズの根粒中に感染する非共生細菌と窒素固定阻害」

兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター病害虫部 部長
兼 病害虫防除所長 相野公孝 氏

「内生微生物と植物の病害発生」

岐阜大学応用生物科学部 准教授 松原陽一 氏

「アスパラガス忌地現象における生物・化学的因子の相互作用及び
総合的植物生育改善法の検討」

2) 総合討論

2 日目

3) 試験研究成績の検討

4) その他

5. 参集範囲

農林水産技術会議事務局、北陸農政局、
北陸地域各県試験研究機関、行政部局及び普及機関関係者、
中央農研、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

事務局：中央農業総合研究センター北陸研究センター
水田利用研究領域 上席研究員 池田順一
TEL：025-526-3244 FAX：025-524-8578
E-mail：junichi@affrc.go.jp

7. その他

詳細については、別途事務局より連絡致します。